

他人も同じ事と云事也と思ふは誤也、兄弟は共に父母の骨肉をうけて、同體なるものなれば、兄弟ほど親しきはなし、然れども兄弟の子生れては、伯叔父甥姪となり、其子又子を生、又其子が子を生、段々に親しみうとくなり、血脈のつゞき遠くなりて、果は他人となるゆへ、兄弟は他人のはじめと云也、

〔瓦礫雜考二〕俗諺

兄弟他人の始　この諺は、兄弟各々枝葉出來ぬる末がするゑには、他人となれることにて、現在の兄弟はや他人のきざしとて、疎くせむことかは、羅大經が鶴林玉露に、陶淵明贈長沙公族祖云、同源分派、人易世疎、慨然寤歎、念茲厥初、老蘇族譜引云、吾所與相視如塗人者、其初兄弟也、兄弟其初一人之身也、悲夫とあるも同じ理をいへり、

〔倭名類聚抄二〕兄弟

爾雅云、男子先生爲兄、許營反、一云昆、和名古古、乃知美。日本紀云、和名伊呂禰。

〔箋注倭名類聚抄一〕兄弟、說文、兄長也、白虎通、兄者況也、況、父法也、廣雅亦云、兄況也、釋名、兄荒也、荒大也、故青徐人謂兄爲荒也、那波本榮作營、按許榮與廣韻合、在十二耕營、在十四清、作榮爲勝、伊勢廣

本誤作勞、疑那波氏所見本亦作勞、知其誤改作、又誤作營也、爾雅、曩兄也、釋文、曩本亦作昆、故此云

一云昆也、本居氏曰、古乃加美、子首也、謂長子也、應神紀、清寧紀、長子訓己乃加美、是也、魁帥訓比止

己乃加三、官司長官云、加美、其意與此同、若泛稱諸兄、宜云阿爾、神代紀、仁賢紀、兄皆訓阿仁、是也、泛

訓兄爲古乃加美、非是、兄訓以呂禰、見神代紀、其他尙多、本居氏又曰、以呂禰、謂同母兄弟、以別異母

兄弟也、泛訓兄弟爲以呂禰、非是、至綏靖紀、庶兄、清寧紀、異父兄、並訓以呂禰、其謬尤甚、愚按、以呂禰

男子、謂同母兄之稱、女子、謂同母姊、亦同、其以呂親昵之義、與謂生母爲以呂波之以呂同、禰蓋衣之

轉、衣對於止之名、其稱通男女、契沖以以呂禰之禰爲阿爾之轉、本居氏以爲阿禰上略、並非是、古事

記、神沼名河耳命、謂神八井耳命爲那泥者、卽男子、謂同母兄爲伊呂禰之證也、袁那命、謂意富那命

兄